

# 絆

平成 28 年 5 月 30 日 (月)

奄美市立住用中学校

“輝け さわやかに 風は住用中から”



○ 季節はめぐる

校長 瀬戸口 良二

雨が多く、つかの間の強烈な太陽が顔をのぞかせる季節。クチナシやイジュの花に代わり、コンロンカが山々を白っぽい薄化粧の趣で飾ってくれる。

ヤモリやトカゲやリュウキュウキノボリトカゲが活発に活動している。ということは、同じ爬虫類のハブが居てもおかしくない・・・怖いことだが、やはり今年も出現。今年卵から孵化したような 10～15 cm くらいの小さい個体が 5/26(木)16 時頃、天気もり、住用中学校玄関の内側に出現！捕獲成功！・・・これからも外及び屋内で下をよく見て歩くようにと全員に注意を促したい。今年一杯ずつと。職員でもパトロールに念を入れ、一人のハブ被害も出さないようにしたい。

ところで、校庭の石や木の周りに稚ガニが見られるのも今の季節。わずか 4 mm～7 mm くらいの大きさの稚ガニ。ハエトリグモの方が大きい。クロベンケイガニの稚ガニだ。車にひかれずによく海から校庭までやって来たものだと感心する。けなげな小さな命。2 cm～5 cm の大人のガニがよく道路上でひかれている。カラスが死骸を食べている姿をよく目にする。かわいそうな状況であり、境遇である。下記の④のような習性をもっているため事故は発生するようだ。

その一生は、①メスガニが成長し切った受精卵を海に、放卵し、孵化させる。②孵化した子どもは、海で数ヶ月プランクトン生活をする。③その後、川を遡上し、稚ガニとして上陸する。④湿気の多い陸上にさらに移動する。⑤雑食性で動物・植物の生死体等何でも食べ、脱皮を繰り返して成長する。(飼育下で 12 年以上の寿命) クロベンケイガニは全世界の温帯から熱帯にかけて広く分布している。全国の河川周辺にすむガニである。天然記念物でも絶滅危惧種でもないが、奄美の自然を支える生物のひとつである。リュウキュウアユ同様、気にかけてほしい生物である。

## 6月・7月の主な行事予定



6/ 1(水) 宿泊学習(～2)

6/ 7(火) 教育相談(～8)

6/ 8(水) 高校説明会

6/ 9(水) 学級英語暗唱大会

6/11(土) 土曜授業(AED実技 田んぼ作業)

6/13(月) 学級弁論大会

6/21(火) PTA 役員会

6/27(月) 小中合同研修会(小学校授業)

6/29(水) 期末テスト(～7/1)

※ 地区総体 野球 15日～17日

水泳 17日 陸上 23日 相撲 24日

7/ 1(金) 地域PTA(山間)

7/ 4(月) 地域PTA(西仲間)

7/ 5(火) 地域PTA(役勝)

7/ 6(水) 学級PTA, 英語暗唱弁論大会, 学校保健委員会

7/ 9(土) 土曜授業, 稲刈り

7/20(水) 終業式, 大掃除

7/21(木) 夏季休業, 愛のパトロール

※ 県総体 野球・水泳 21日～,

バドミントン 22日～,

## ふれあい体験学習 ～加計呂麻島～



5月2日にふれあい体験学習を行いました。今回は、3年に一度の加計呂麻島での体験学習でした。展示・体験交流館でフォトフレームなどを作ったり、諸鈍の長浜で遊んだり、加計呂麻島の自然を満喫し、思い出に残る一日になりました。



## 不審者対応訓練



5月9日に避難訓練の一環として不審者対応訓練を行いました。奄美警察署の方々に、素早く逃げる方法や身を守る方法を体験的に教えていただきました。

## 生徒総会



5月13日に行った生徒総会では、初めて体験する一年生からも多くの意見が出されました。今後の生徒会の動きが楽しみです。



## 土砂災害出前講座

5月14日に大島支庁の方々に、土砂災害についての基礎知識と身を守るための方法を学びました。「備えと迅速な避難」を心がけたいです。



## 礼法教室

昨年に引き続き、奄美看護福祉専門学校の浦口真奈美先生に、礼法を学びました。「元気に笑顔で自分から」素敵なあいさつのできる住中っ子に成長したいです。



## 相撲球技大会



5月25日に恒例の相撲球技大会が行われました。男子の相撲は、住用総合支所の弓削洋一さん、大庭さん、住用消防分駐所の伊波興一郎さんに御指導いただき、競技力が向上しました。女子のミニバレーボールは4校混合チームで楽しい交流ができました。

### 【相撲団体】

2位：Aチーム

3位：Bチーム

### 【相撲3年】

優勝：與島瑠生

3位：小倉大輝

### 【相撲2年】

3位：川畑寿斗

### 【相撲1年】

3位：東 歩夢

【ミニバレーボール】

優勝：満永凜花  
奥 彩瑠

2位：潤井あゆ  
市田波美瑠